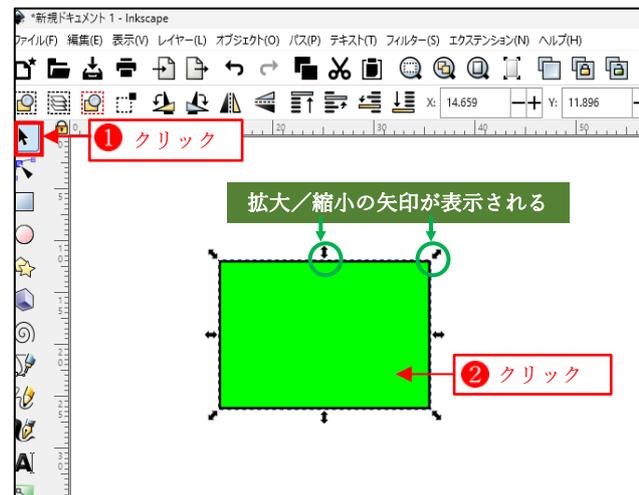


## 3/03 オブジェクトの変形と回転

### 1 選択ツールでの変形や回転

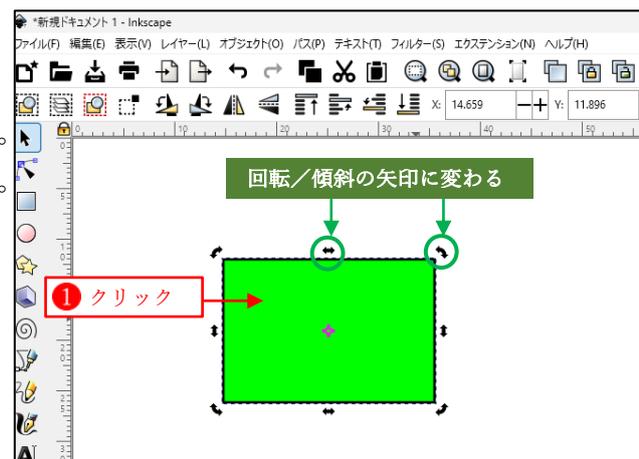
#### 1 拡大／縮小

[選択ツール]をクリックして ① オブジェクトを1回クリックすると②、オブジェクトの周囲に矢印が表示されます。この状態が拡大／縮小（リサイズ）を行うモードです。



#### 2 回転／傾斜

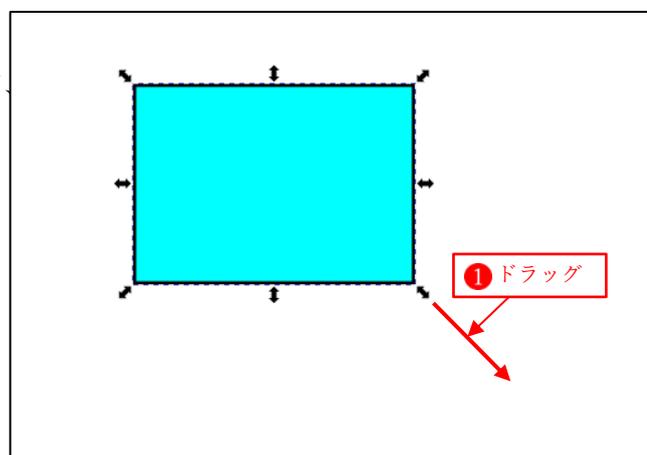
選択されたオブジェクトをもう一度クリックすると①、矢印の表示が変わります。この状態が回転／傾斜を行うモードです。



### 2 オブジェクトを拡大／縮小する

#### 1 矢印型のハンドルを動かす

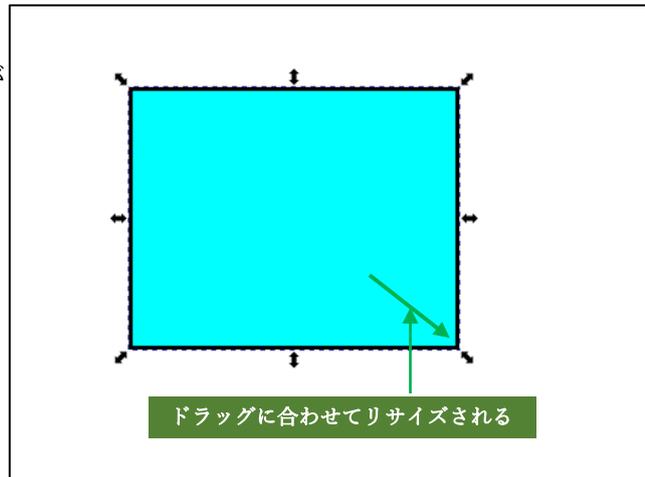
[選択ツール]でオブジェクトを選択して周囲に表示される矢印をドラッグします①。



## 2 オブジェクトが変形する

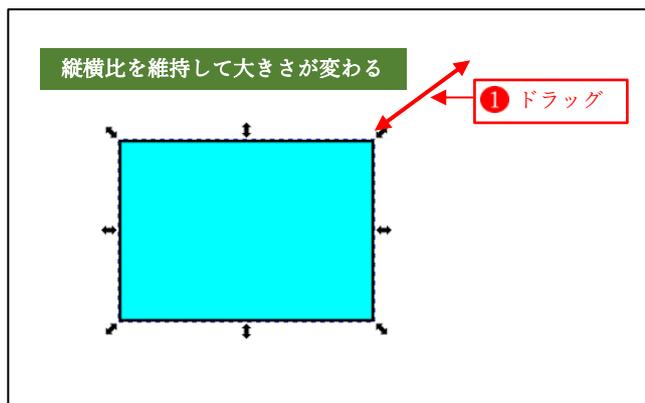
ドラッグしたところまでオブジェクトが変形します。

なお、上下の矢印では高さだけを、左右の矢印では幅だけを変えることができます。



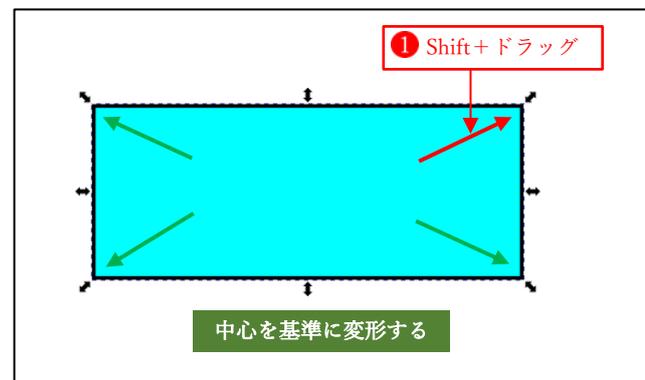
## 3 縦横比を固定する

Ctrl を押しながらドラッグすると①、縦横比を固定したまま拡大縮小することができます。



## 4 中心を基準に変形する

Shift を押しながら矢印をドラッグすると①、中心を基準に変形することができます。

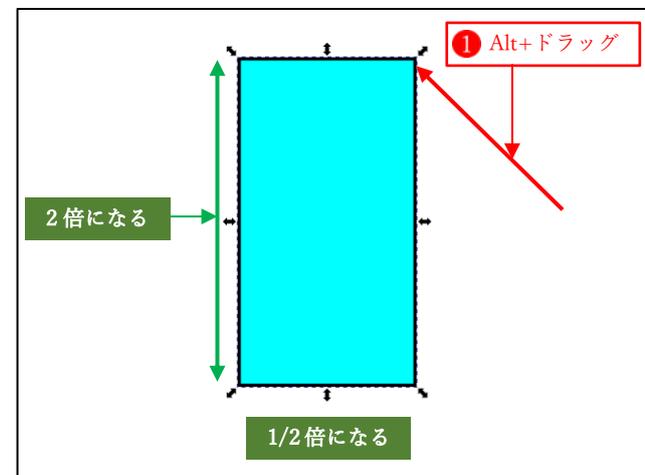


## 5 整数比で変形する

Alt を押しながらドラッグすると①、拡大では整数倍に、縮小では[1/整数]倍に変形します。

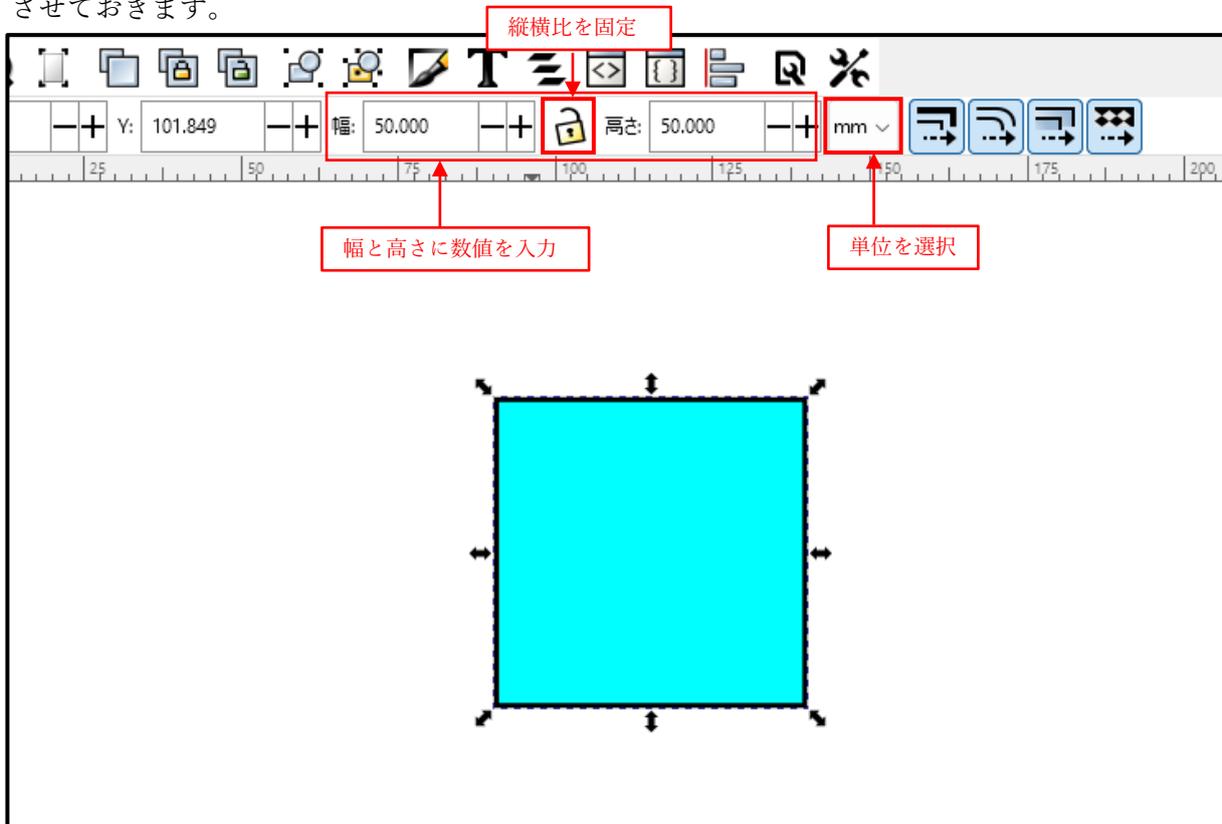
### MEMO キーボードでの操作

キーボードの **Ctrl** や **Shift** は組み合わせて使うことができます。



### Step Up 幅/高さを指定する

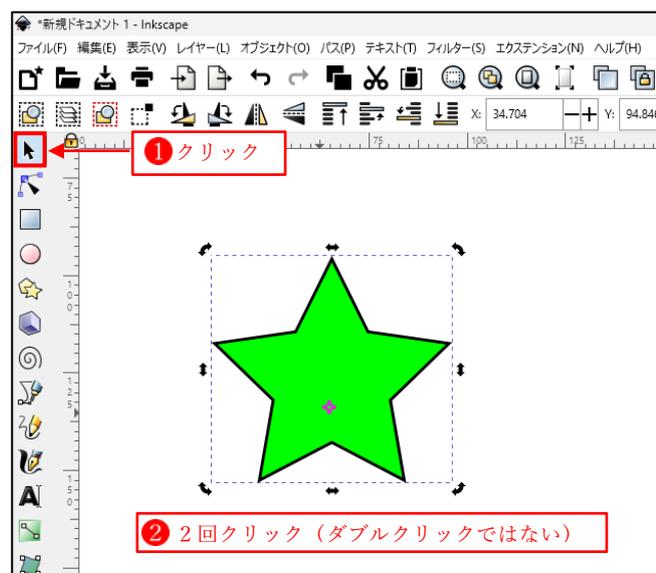
ツールコントロールバーの[幅]と[高さ]に数値を入力して任意の大きさに変更することができます。単位を変更したいときは先に単位を指定してから数値を入力します。縦横比を固定する場合は、幅・高さの間にある[ロックすると幅と高さの比率を維持して拡大縮小]をクリックして反転させておきます。



### 3 オブジェクトを回転させる

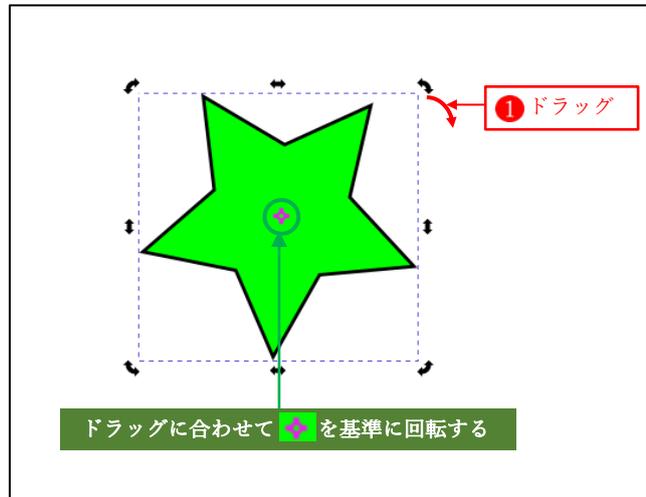
#### 1 回転/傾斜モードにする

[選択ツール]をクリックし①、選択されたオブジェクトを2回クリックすると②、回転/傾斜モードになります。



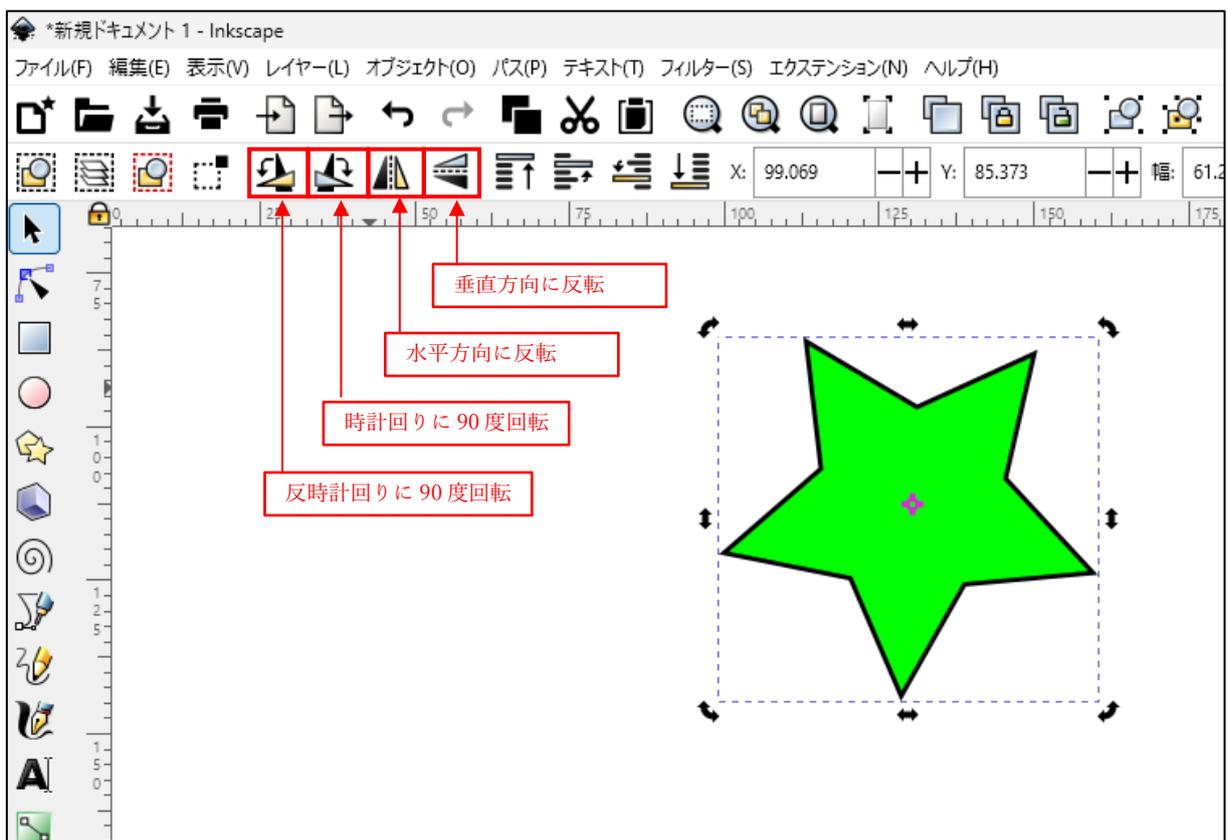
## 2 矢印をドラッグして回転させる

回転に使用する矢印はバウンディングボックスの対角線上にある矢印です。この矢印をドラッグすると①、のある所を基準に回転します。



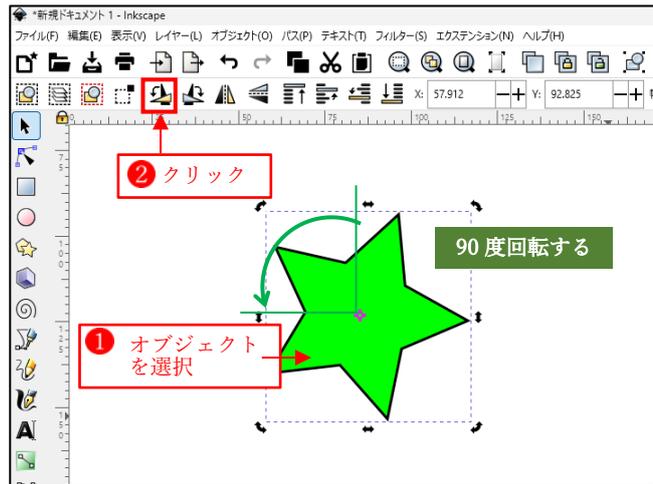
## 3 90度回転と反転

ツールコントロールバーを使用すると、90度の回転と反転をかんたんに実行できます。



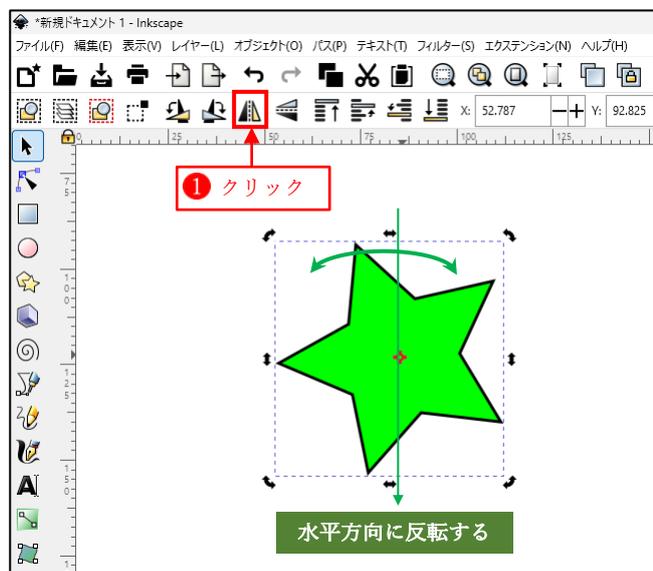
#### 4 90度回転させる

オブジェクトを選択した状態で①、  
[反時計回りに90度回転]をクリック  
すると②、オブジェクトが90度回転  
します。



#### 5 反転させる

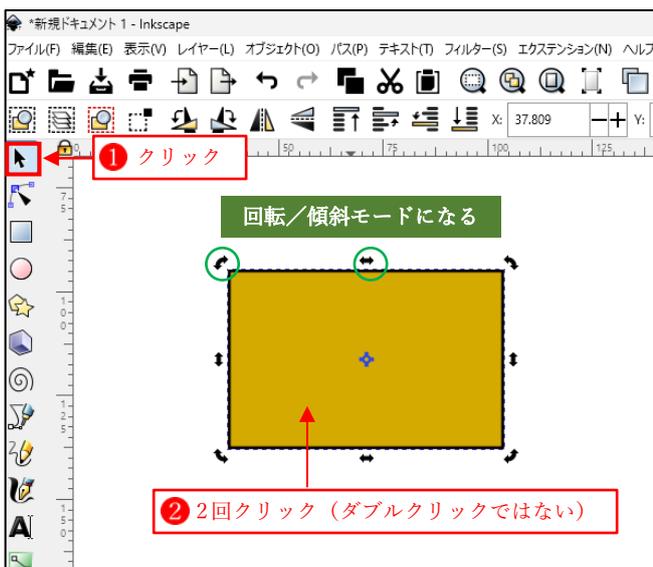
オブジェクトを選択した状態で[オブ  
ジェクトを水平方向に反転]をクリック  
すると①、オブジェクトが反転しま  
す。  
反転すると鏡に写ったような状態にな  
ります。



#### 4 オブジェクトを傾斜させる

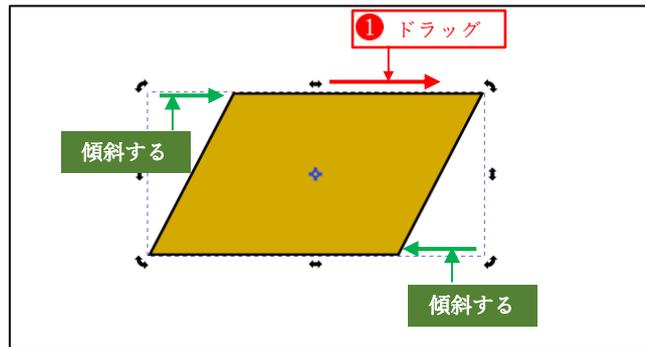
##### 1 回転／傾斜モードにする

[選択ツール]をクリックし①、選択さ  
れたオブジェクトを2回クリックする  
と②、回転／傾斜モードになります。



## 2 矢印をドラッグする

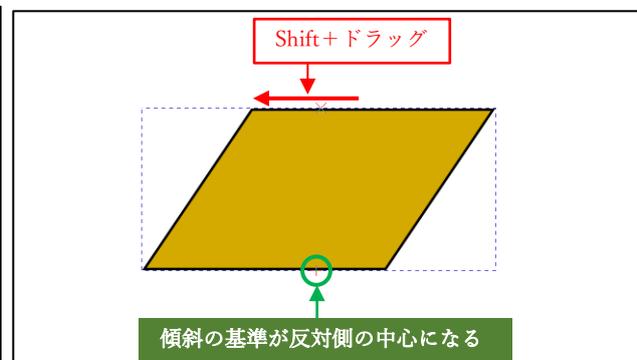
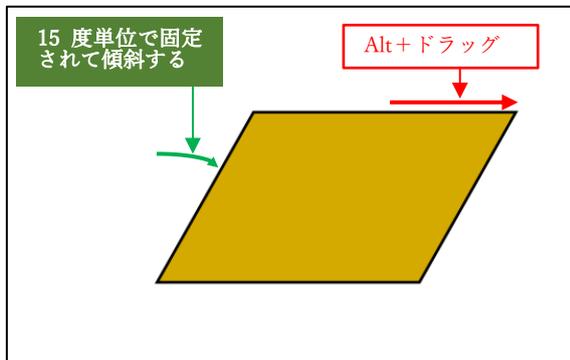
上下左右いずれかの矢印をドラッグすると①、オブジェクトを傾斜させることができます。



### Step Up 傾斜のバリエーション

傾斜させるときにキーボードと組み合わせることで、いくつかのバリエーションがあります。Alt を押しながらドラッグすると、傾く角度を 15 度単位で固定することができます。

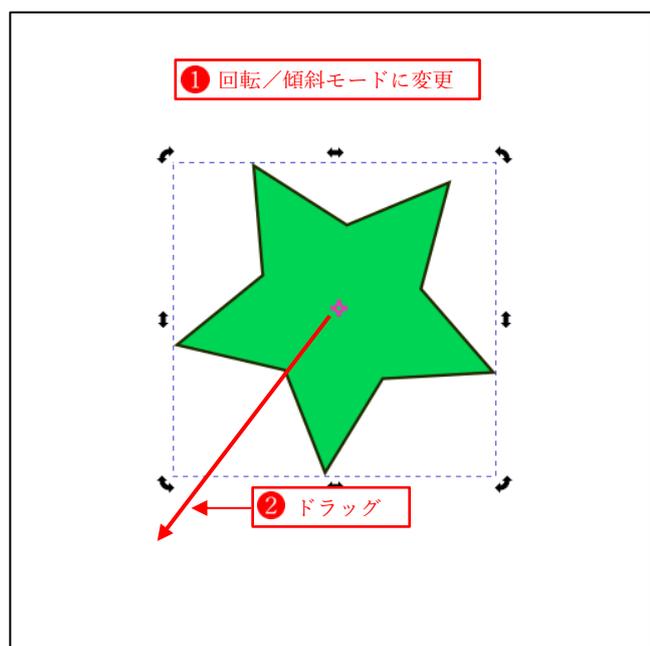
Shift を押しながらドラッグすると、ドラッグした矢印の反対側の位置を基準に傾けることができます。



## 5 回転／傾斜の基準点を変更する

### 1 回転／傾斜の基準を変更する

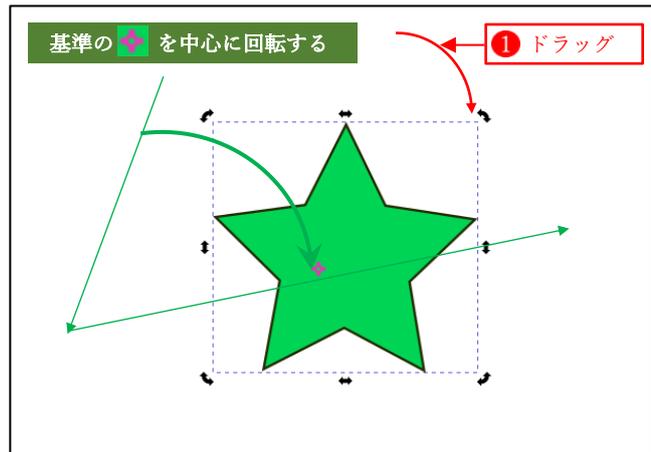
回転／傾斜モードにして①、をドラッグすると②、回転の中心位置を変更することができます。



## 2 基準点を中心に回転する

対角線の矢印をドラッグすると、回転の中心が移動していることが分かります。

傾斜させるときも、同じように基準位置には回転中心が使われるので、傾斜の基準位置も変わっています。

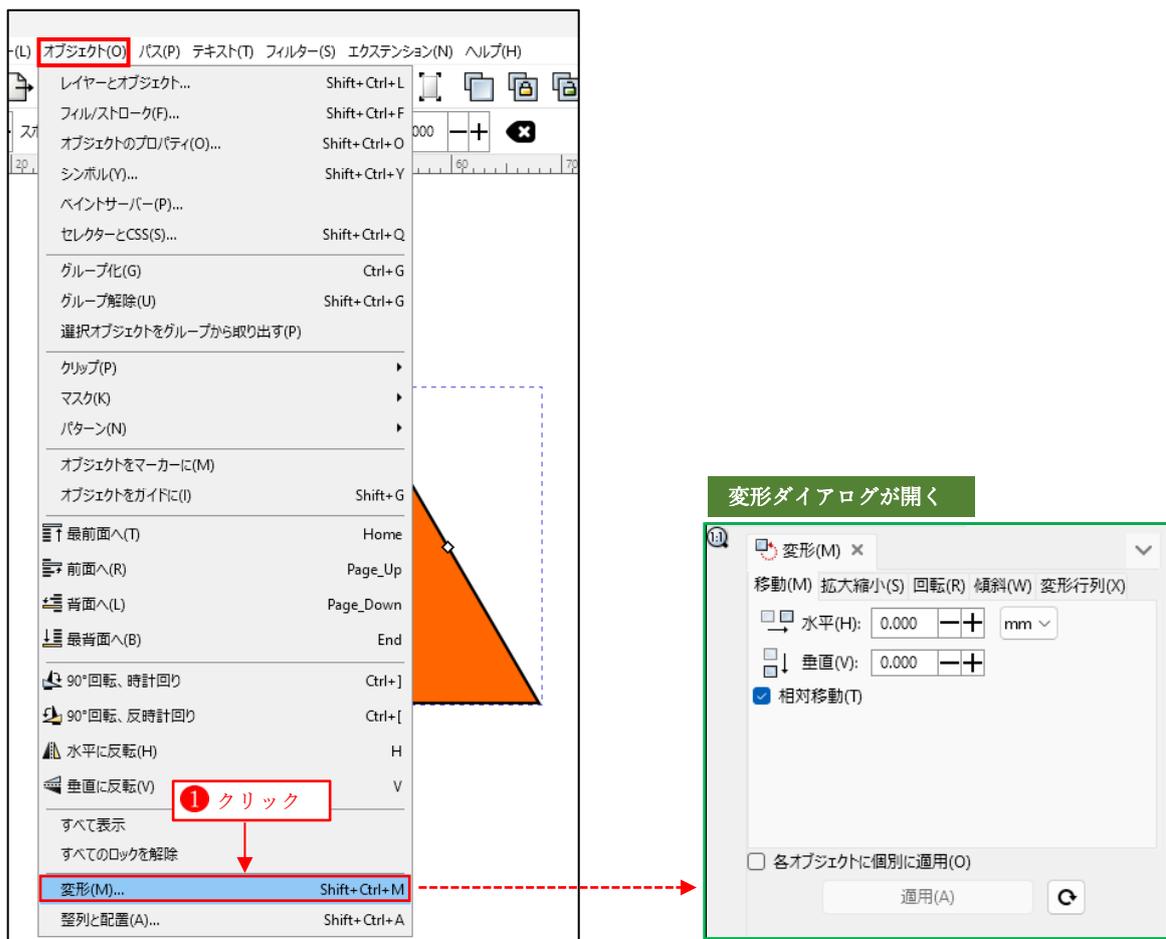


## 6 変形ダイアログの使い方

### 1 変形ダイアログを開く

[オブジェクト]メニューから[変形]をクリックして①、変形ダイアログを表示させます。

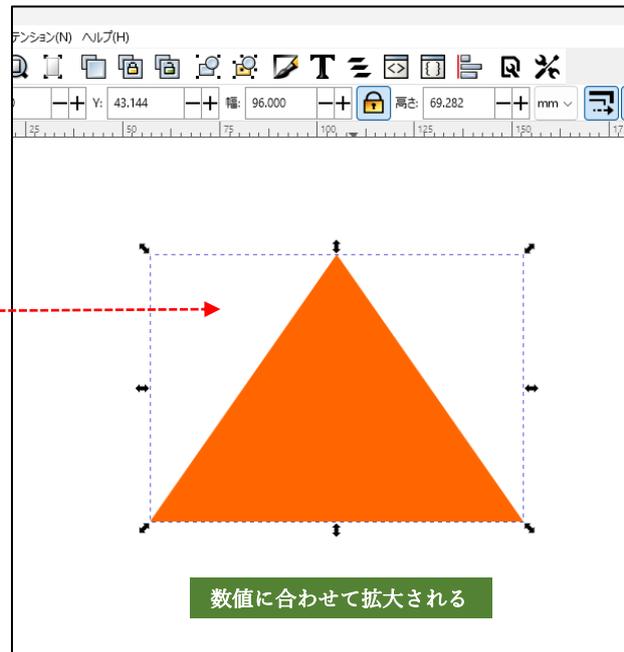
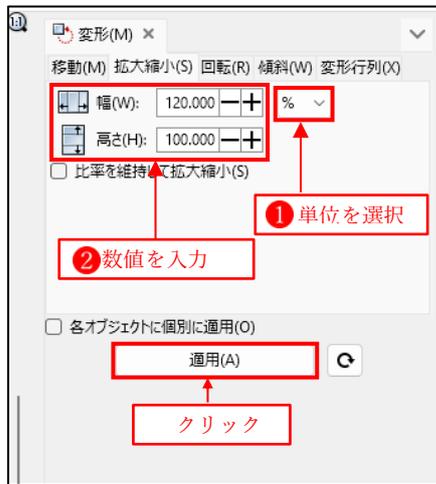
変形ダイアログでは、タブを切り替えることで、拡大縮小、回転、傾斜の変形を行うことができます。



## 2 拡大／縮小させる

[拡大縮小]タブでは、指定した数値でオブジェクトのリサイズをすることができます。

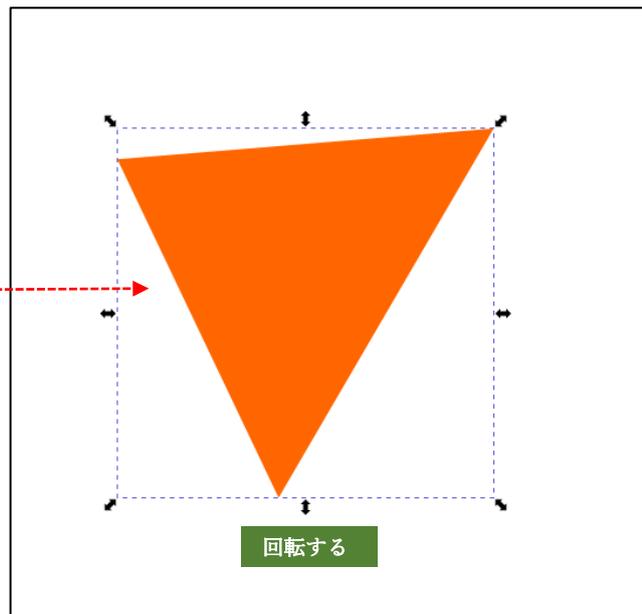
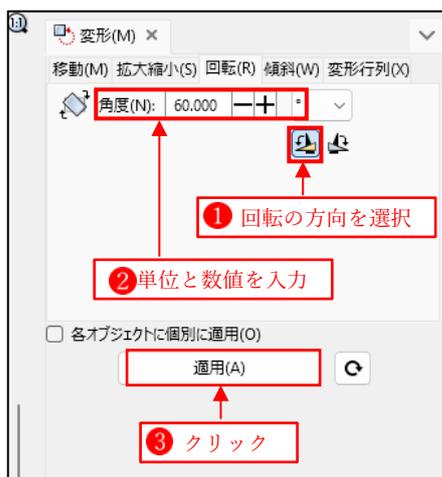
はじめに単位を選択して①、数値を入力します②。[適用]をクリックすると③、オブジェクトが変形します。



## 3 回転させる

[回転]タブでは、指定した数値でオブジェクトを回転させることができます。

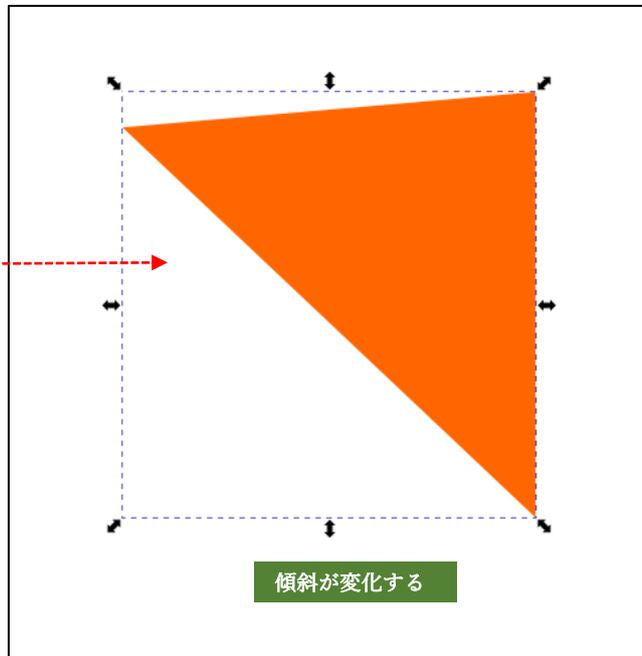
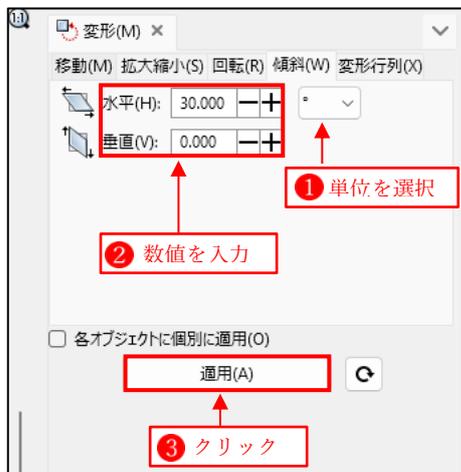
回転の方向を選択し①、単位と数値を入力します②。[適用]をクリックすると③、オブジェクトが回転します。



#### 4 傾斜させる

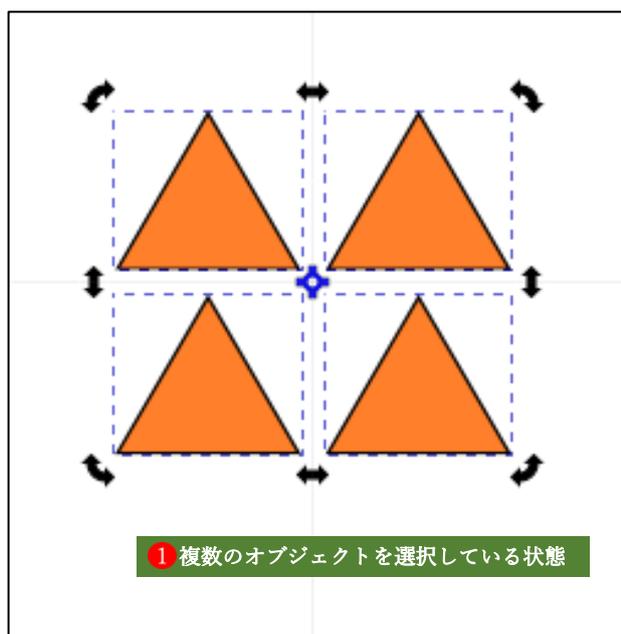
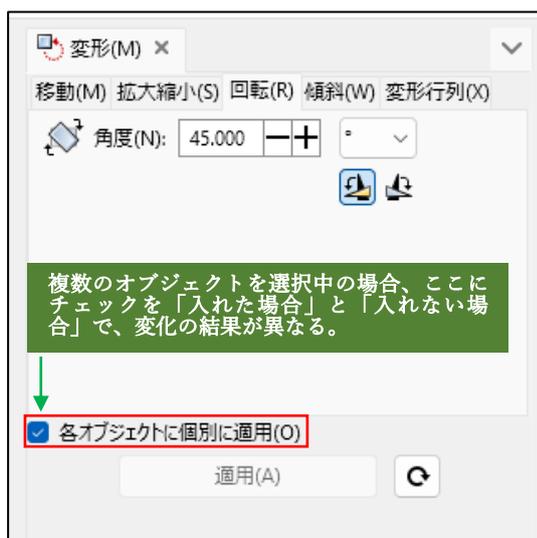
[傾斜]タブでは、したい数値で傾斜を変化させることができます。

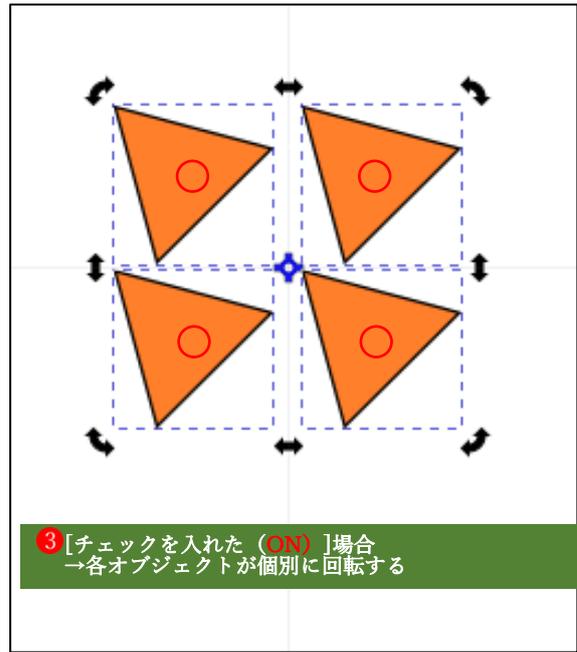
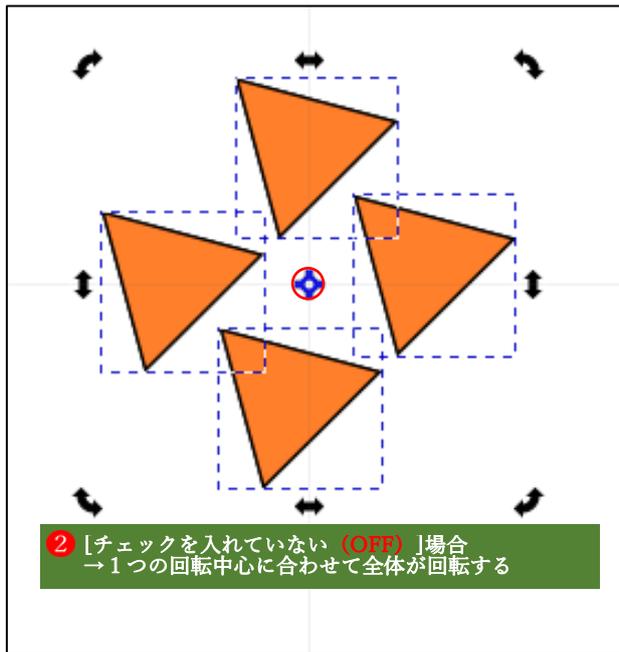
傾斜の単位を選択して①、数値を入力します②。[適用]をクリックすると③、オブジェクトが傾斜します。



#### Step Up 個別に適用するオプション

複数のオブジェクトを選択中①に、変形ダイアログの[各オブジェクトに個別に適用]オプションをチェックすると、複数選択されたものを1つのオブジェクトとして扱うか②、個別のオブジェクトとして扱うか③を選ぶことができます。



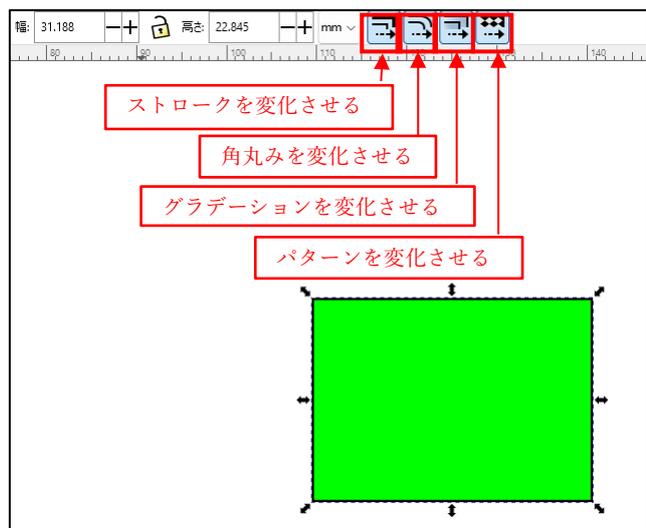


## 7 選択ツールでの編集の特徴

### 1 選択ツールのオプション

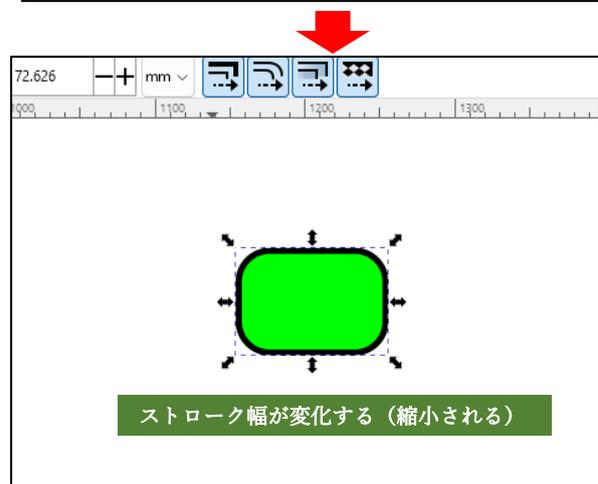
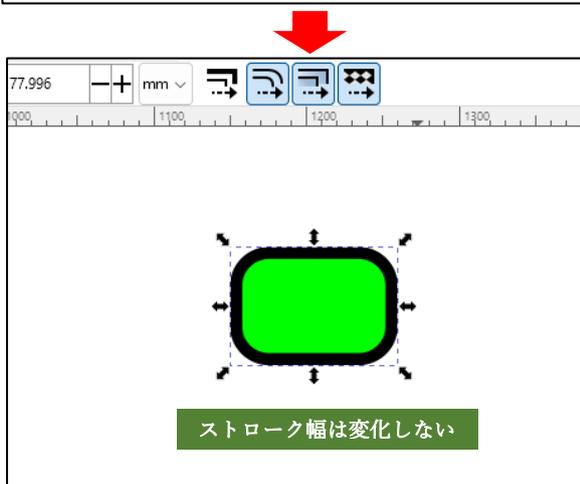
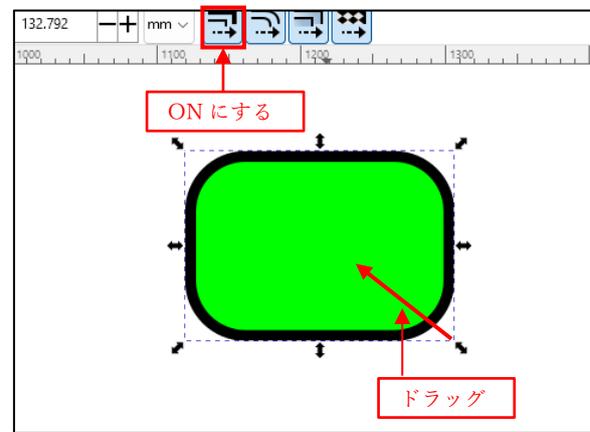
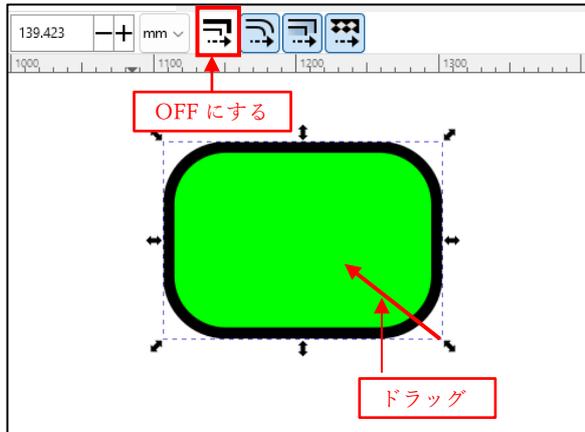
[選択ツール]でオブジェクトを変形させるときのオプションを選ぶことができます。それぞれ ON/OFF を切り替えて利用します。

拡大縮小したときにストローク幅も拡大縮小させたい場合や、グラデーションやパターンなどのフィルを変形に合わせて一緒に動かしたい時などに使用します。



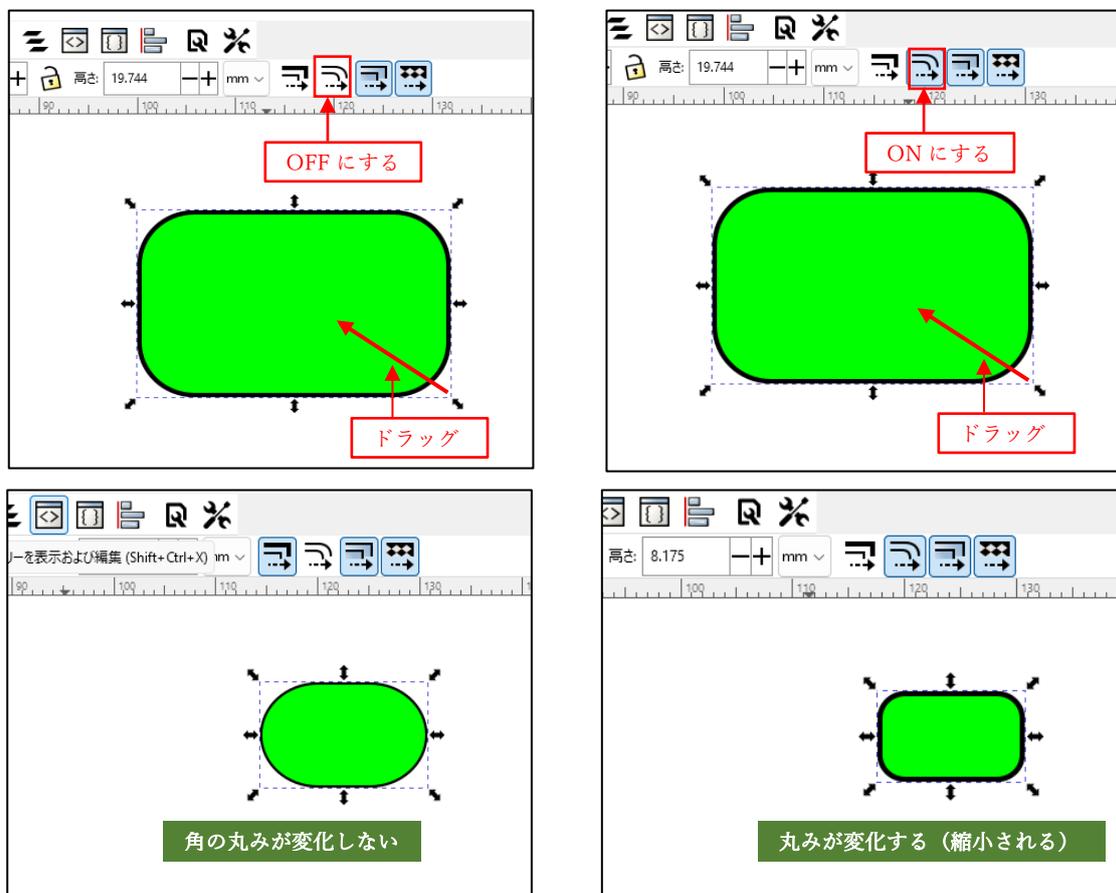
## 2 ストローク幅を変化させる

矩形ツールでリサイズなどの変形を行う時、変形に合わせてストローク幅をリサイズさせるには、[ストローク変化させる]をONにします。OFFになっているときは、ストローク幅は変化しません。



### 3 丸めた角を変化させる

[矩形ツール]で角の丸みを設定したオブジェクトを選択ツールで拡大縮小するとき、オブジェクトの拡大縮小に合わせて丸みを拡大縮小させたいときは、[角丸みを変化させる]を ON にします。OFF にすると丸みの数値（15px など）は変化しません。



#### Step Up シェイプツールと選択ツールのリサイズの違い

回転させたシェイプや星型のシェイプを選択ツールでリサイズすると、そのシェイプには歪みが発生します。元のシェイプツールでリサイズした場合には歪みは発生しません。変形に使用するツールによって結果が異なるので、目的の変形ができる方法を選ぶようにしましょう。